

兵庫県立神戸高等学校



自然科学研究会 地学班

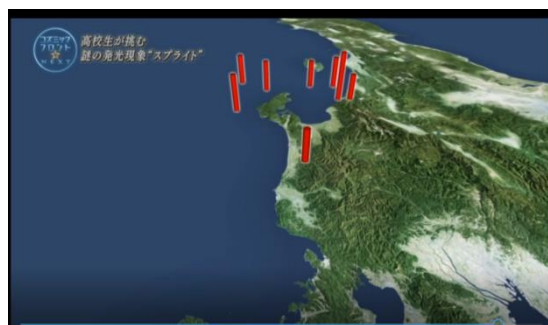
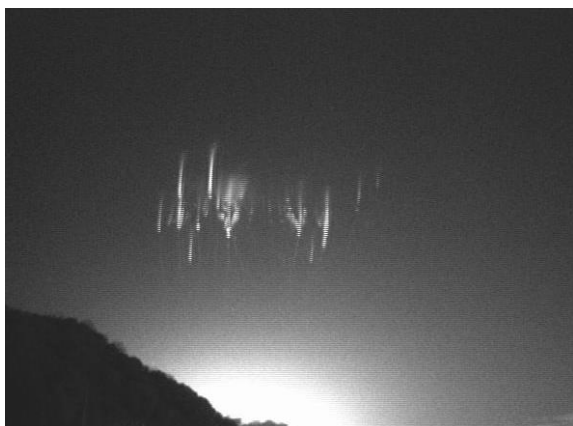
地学班の活動はSSHプログラムから支援を受けており、科学館の屋上の天文室には大きな双眼鏡、屈折望遠鏡、反射望遠鏡などの豊富な機材があり観測会を行っています。毎年夏季休業中には鳥取県のさじアストロパークでの観測会も実施しています。天の川の見える満天の星空の下で、天体写真の撮影や流星の計数観測活動などを行います。



★ さじアストロパークにて地学班が撮影



普段の活動としては、雷雲の上空に発生する高高度発光現象であるスプライトの観測・研究をしています。この研究では、全国のいくつかの高校と共同観測を行い、同時観測の成立したものは撮影した動画データから解析を行い、発光した場所（東経・北緯）や高度を特定しコンピュータ上で三次元（3D）化して、同時に起きた雷との関連を調べるなどの研究を進めており、その成果は2018年4月にNHKの宇宙関係の科学番組である「コズミックフロントNEXT」に出演して紹介しました。



★ 本校の観測装置で撮影したスプライトの例（左）、3D化した解析結果の例（右）